

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544

新春の棚底を激走！ えびすマラソン大会



給水所で「おもてなし」をする部会員ら=山本商店横

第29回えびすマラソン大会が1月12日(日)えびす像公園前を発着とするコースで行われ、市内外から3キロ、5キロ、10キロの部に約1000人が出場。朝から冷たい雨風が吹く生憎の天気の中、選手たちは倉岳路の海岸線を潮風を浴びながら元氣いっぱい疾走した。

棚底地区振興会は、今年も小崎の山本商店横に給水所を設置し、棚底の町中を走る10キロ部の選手たちを応援した。往路3、2キロ、復路6、8キロ付近にあたるこの給水ポイントは、行きも帰りも一番きつい地点でもある。沿道の応援が殆どない棚底路を走って良かったと思われるように振興会では、多くの部会員に協力を呼びかけ、小旗を振りながら水や柑橘類、バナナ、チョコレートで『おもてなし』をした。

一方、宮田のえびす像公園では、マラソン大会に先立ち祈願祭が行われ、漁業関係者らが神事に臨まれた。また、天気回復した午後からは、八代、秀岳館高校の雅太鼓や倉岳中生徒によるえびす太鼓の演奏が披露され、観客を魅了していた。最後に倉岳の特産品、鯛やシモン景品があたる福引券入りの餅投げがあり、参加者らが必死になって拾う姿に大えびす様もニッコリ微笑んでおられた。早朝から給水所設置にご協力いただいた部会員の皆さん大変お疲れでした。



↓ 高校横信号付近を走る選手ら=10k復路



⇨ コスプレ姿でレースを楽しむ選手

↓ ラストパートに備え一息入れる選手たち=山本商店前





決意を新たに！
倉岳地区成人式

恩師らと一緒に記念撮影



振り袖姿が艶やかな新成人

倉岳町では、1月3日(金)成人式が実施され、艶やかな振り袖や初々しいスーツ姿に身を包んだ新成人21名(欠席1名)が式典に臨まれた。

中村市長が「竹には節がある。その節があるからこそ、竹は雪にも負けない強さを持つ」という本田宗一郎の言葉を引用し、雪の重みに耐える強い心、強風にも負けない柔軟さを持って夢に向かって進んで欲しいと式辞。新成人を代表して天草市役所勤務の小倉さんが「一人の人間として成長し、力を付けて地域に貢献したい」と力強く謝辞を述べられた。

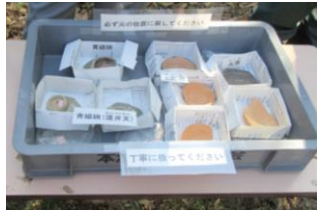
式典終了後には、全員で記念撮影。その後、恒例の茶話会が開かれ、現在の近況や倉岳のよいところ、今後の抱負などをケーブルテレビのカメラに向かって恩師らに報告していた。



茶話会でテレビカメラに向かって「近況や「倉岳のよいところ」「今後の抱負を発表する新成人」多目的集會室

1月11日(土)に開催された第7次発掘調査現地説明会に参加してきました。

今回の調査結果は、下の棚底城通信第44号に宮崎さんから投稿して頂きましたが、その外にこれまで多かった中国やベトナム産の陶磁器に比べ、国産の土師器(はじき)が多数出土したのが特筆すべき成果だったようです。



出土した土師器(はじき)破片



学芸員の説明に熱心に聞き入る参加者



【現地説明会の様子】

一月十一日(土)に棚底城跡の第7次発掘調査現地説明会を開催しました。天候にも恵まれ、44名の方々に参加いただきました。今までなかった親子連れも何組か見られ、楽しい雰囲気でも終えられませんでした。今回は2ヶ所を調査し、いわゆる本丸の1郭を囲う横堀の終結点を探しました。その結果、横堀がしっかりと西側にも巡っているけれど、末端部付近は崩落土によって崩されていたことが分かりました。資料の残部がありますので、興味のある方は文化課にご連絡ください。
(天草市文化課 宮崎)

発掘調査現地説明会を行いました

棚底城通信 第44号

今月の人口

高齢化率 48.38%

人口動静

	世帯数		人口	
	11月末	12月末	11月末	12月末
浦	280	283(+3)	656	660(+4)
棚底	485	484(-1)	1,091	1,088(-3)
宮田	446	445(-1)	975	974(-1)
合計	1,211	1,212(+1)	2,722	2,722(0)

主な行事予定

- 2月 9日(日)都市対抗熊日駅伝
- 2月16日(日)熊本城マラソン2020
- 2月21日(金)公民館関係者推進会議
- 2月23日(日)浦の史跡ウォーク

(予定のため変更になる場合あり)